



その程度の障壁
いい加減壊しちゃうツスよ!

遊びは終わり!



!?部長避けて!



死ね!!



紅影友 滅杖姫

～敵女に蹂躪される高潔少女～



も…申し訳
ありません…部長…

私の障壁で…防ぎ
切れませんでした…わ



ツ…ぐ…

朱乃…!?
ちよつと…そんな…



あはは☆
大事な下僕が死んじゃったね♥

……



ごめんなさ…
部長…

朱乃オ!



消し飛びなさい



許さない…

ちよっ…
なに…!?

!?



わあああああ
ー！ー！ー！
ツ！？

なっ…







だーから

ツ…!!

くっ…!!
ごごは…!!



ら…!!

逃がさねっての

わ私はグレモリー家の
次期当主…

こんな堕天使
なかに…
こんな所で…!!

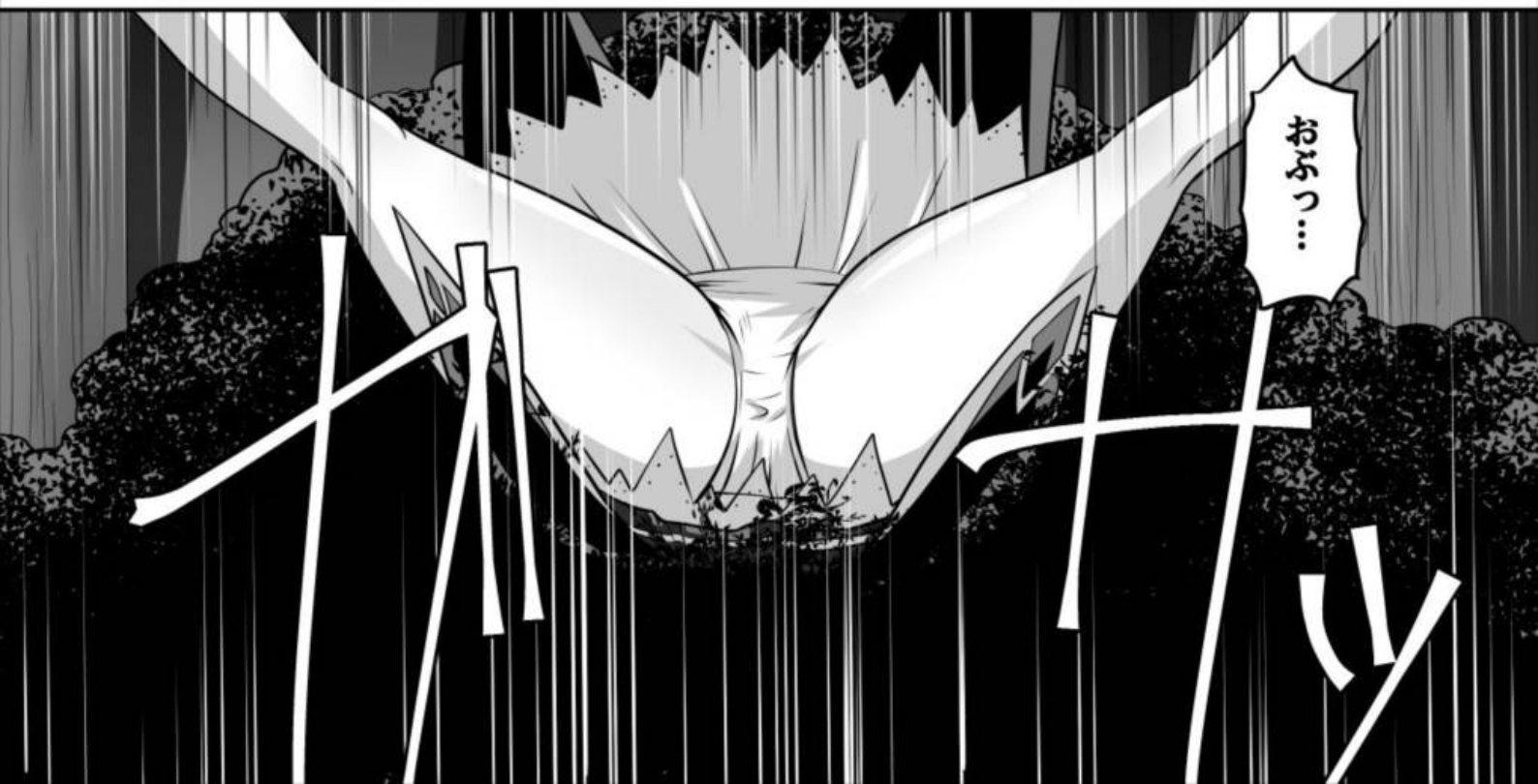
吹っ飛ばせザコ
悪魔あーッツ!

ああああああああ
あああああああツ!!

木



あああああああああああああああああッ!!



おかし...

アッ



あっけなかつたわね
ま…悪魔なんてこんな
ものかしら

あー…
服よこれちゃったー
まじウゼっす



まいつか!
堕天使チームの
大勝利つと!

キラ

作戦は間違つて
なかつたけど戦う
相手を間違えたわね…
低級悪魔さん♥





はじめまして
悪魔さん…



うっ…!!



私はレイナーレ

至高の墮天使です



どうぞお見知り
おきを...

短い間でしようけど



訪ねてきてくれた
あなたのお友達は私が
灰にしてあげたわ



それから...

ス...



こんなことにならなで……

イツセー……!!

私の判断ミス
だった……!!

ああああッ!!



つたく…なんで俺が掃除
なんかしねえといけねんだ!



消えてもらおうわ
悪魔さん♥

ヒツ……!!



消える…!?

灰にされる…!!

灰になったら
永遠の無…

何もなくなる…

私になくなる…
もう二度と目が覚める
こともなく…
永遠に……



怖い…!!



お尻フリフリしながら
助けてくださ〜いレイナー様あ〜
つて命乞いできたなら助けて
あげなくもないけどどうする？

ツ
…
!?

アハハ

ぱり、



いやだ…消えたくない…
消えたくない…!!

あそ〜だ

カタ
カタ
カタ



命だけは助けて
あげちゃうよ〜？

た…助かる…!?
私だけ…?

ツ
…
…
!!



でも…私だけ助かるなんて…!

早く決めなさいよ



さく下級悪魔のリーダーさん…
どくするのく?
もう一発いつとく?



あああああああッ!!

痛い! 痛い…!
焼けるッ!

あはは! 光の激痛は
悪魔にとつて最も耐え難いのよ!
あなたのような下級悪魔では!

すす…すいませんでした！
許してください…ツッ！

命だけはお助けください
レイナール様ツ…!!

ぶ、りん

は、りり

あはは！
ブツザマ〜！

うん…
ちよつと誠意を
感じられないわねえ

ミッテルト
この馬鹿に正しい
反省の仕方を教えて
あげなさい

はいレイナール
姉さまっ！



まずは笑顔が足りないッスね！
偉そうな顔してるっすから
もつと媚びるように笑わないと♡

んぎっ…!!?

ほらくこれを
キープする！

んぐぐ…!!



あとは最も大事な
こと…

んなつ…
なにを…!?



おててはごう！

うっ…!?



あーっツ!!

お尻の穴を見せて
屈服したことを証明
する！



それじゃあ
いくわよ!

さんはいっ!



ここの度はまことに申しわけ
ありませんでしたっ!
反省しています…!!

この通りですから…ど…
どうか命だけは…お助けください
レイナーレ様…!!

あはは!

ぷっ…
くく…!!



もっと笑顔で!

あッー!!

自分の何が悪かったのか
もっと具体的に謝る!

ンッ!!



こ…この度は…

お尻もつと勢いよく
振る！それにもつと
アホ面で！

この度はレイナーレ様の
大事な儀式を邪魔してしまい
ました…ツ！まこ…まこっ…

まことに申し訳
ありませんでしたあ…っ！！

そんなに悪いと
思ってるならブタみたい
に卑しく鳴いて謝ってみて
ほしいにや…？



フヒツ…！！
フヒイ…！！
申し訳ありませんフヒイ…！！

あははは！
ほんとにやったわ
コイツ…！！

もういやだあ…

もうダメ…！！
お腹よじれる…！！
キヤハハハハ！！

ほんつと悪魔って
下種ね！

助けて…イッセー…
朱乃…小猫…



じやくもう
充分楽しんで
もらっただし

そろそろ終わりに
しましよっかっ!

!?

そつ…そんな!
約束が違…!!



そんなの知くらないっ♡



アハハハ!
今日は楽しかったね
レイナーレ姉さま♥

私もこんなに
笑ったのは久しぶりです
レイナーレ様

あらあ?
まだまだお楽しみは
これからよお?

えっ?
どういうこと
ですか!?

私の力の本領を
この女に見せてあげ
ないと…ね♥





私に何をしたの…!?

簡単なことよ

あの子から奪った神器の力で
あなたを蘇生したの

私はついに神の力をも
超える力を得たのよ!!

そんな…あの子の神器に
そこまでの力が…

そしてあなたはその
神様の召使いとして
仕えるのよ

あははは！誰も
気がつかなかった！
けど私は気がついた！

この力はもう私のもの！
私は近い将来神となるわ！

グレモリー家の次期当主…
リアス・グレモリーさん♡



今だッ!


誰が仕えるもんですか!
消えなさい!!



おすわり



あっ!?



っ…!?
な…なによこれ…!

あははは！あなたみたい
危険な奴を拘束もせず
に



あなたを私の**使い魔**
として召喚したわ

今のあなたは私の
下僕なのよ♡

そんなこと…
そんなこと…できる
はずが…

使い魔にできるのは
自分より遙かに弱い
魔力の悪魔だけに
私を使い魔として
召喚するなんて…

そんなこと…
そんなこと…

できるのよ

至高の墮天使
レイナー様にはね♡

わぷっ…!?

大体あなたみたいなの弱っちいっての！
悪魔なんか誰でも召喚可能だつての！
自分が強いと勘違いしてた？
アハハ！バツ力みたい！

あんたは良い家に生まれた
だけの普通以下の下級悪魔！
魔力も知能も普通以下！
ほんつと腹が立つ！

お家の力だけで偉そうにして！
何の取り柄もない努力もしない！
くせに能力のある下っ端を見下す！

あんたに私の努力を邪魔する
権利がどこにあるの！？
私の儀式を邪魔する権利が
どこにあるつて言うの！？

なんとか言いなさいよ
ザコ下級悪魔！！

ド三流！

バカ！アホ！！
マヌケの負け犬！

私は勘違いしていた
下級悪魔ですつていた
この虫けら以下！！

まあいいわ：
どの道あなたはこれから
私の都合の良い召使いとして
生きていくことになるんだから

主
レイナーレが
命じる

今後私の許可なく
悪魔としての力を使うことを
禁じる

ううツ…!!

もう私の許可なく
さつきみたいに魔法を
使うことはできない

当然よね あなたはもう
私の使い魔なんだから

か…身体から
魔力が抜けて…!?

ウ
ウ
ウ



いひゅっ……
いやっ……

もういやだッ……



でも安心なさい
あなたは一人では
ないわ

あれをご覧なさい



いギイツ!!

ごめんなさい……

!?

ほら! いい加減
ごめんなさいは
どうしたの!?

ごめんなさい……

なに!? 聞こえない!
もつとちやんと言わないと
わからないわよ!

ズツ

ククッ



ほらもう笑顔
忘れてる！笑顔
って！

は…はい…

クオオ…



笑顔で謝る！
もう一回！！

ごめんなさい…

なんで
笑えないの！

ごめんなさい
ごめんなさい…

小猫…!!

彼女ずいぶん
感情が薄いから
困ったわあ

でも一時間もしない
うちにこの通り♥

もう一人はこの子

んああつ!!

んも…:
ほんとに自分が悪い
ことしたら素直に
謝らなきゃダメつすよ!
大人なんだから!

朱乃…!!

んあーツ!!

ももも申し訳ありま
せんでした…!!
反省していますわ…!!

んー…まだ
心に響かないつすねえ…
もつと反省してもらわ
ないと!

あーツ!!

まったく…アンタの障壁も結界も中途半端だったけど悪魔としてはこれまでに最弱だったつすよ

自覚しています？

はいっ…!!
自覚しております…!!
わたくしは最弱の悪魔でございます…!!

カメラに向かって!

●REC

わたくし姫島朱乃は最弱最低の下級悪魔でございますッ!

ゴミ同然のカス悪魔を蘇らせていただいたうえで下僕にさせていただきます！感謝しております！

私はもう能無しリアス・グレモリーの下僕ではありません！至高の墮天使レイナー様の名誉ある下僕です!!本当に嬉しいです!

よろしい♥

皆…!!
なんてことを…!!

あらあ? でもいいじゃない?
死んだのはエロガキとハンサム
坊やだけ…
あなた達だけでも生き返らせて
あげたのよ? 感謝なさいな

レイナーレ!!
絶対に許さな…

私のせいで…
こんなことに…

!!

ひっ…!?

よくも主のことを
呼び捨てにしたわね…?

ガクン
決めた…アンタは
拷問で殺してまた
生き返らせて拷問して
やる…

ひらっ…!!

あ…あ…!!

下僕の分際で私を
侮辱するなんて…
許さない…!!



あそくれっ

レイナーレ様の
あヨツ!

ほっほっほおツ!

幸せですっ!
あそくれヨヨイのヨイ!!



うん...
イマイチねえ...
もつと他にできないの
かしら?

っ...!!



ウツキキーンツ!!

ザコザコリアスちゃんのお猿さんの反省ボクッス!

アハハハ!やればできるじゃない!

ターン



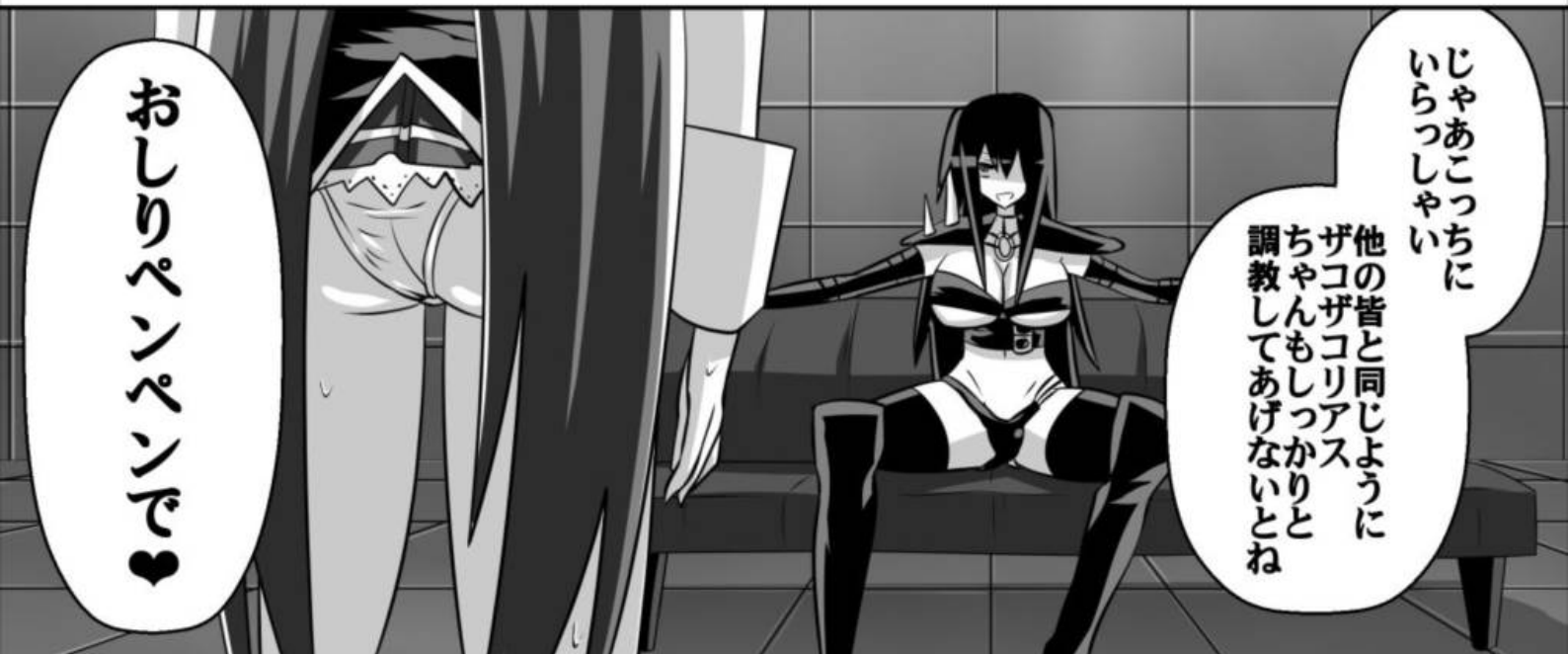
レイナーレ様生き返らせてくださってありがとうございます! ございまあ〜っす!♥

あはは!その調子! その調子!

クスッ

嬉しすぎてもうオマ〇〇コびゅっぴゅ!

クスッ



じゃあこつちにいらっしやい
他の皆と同じようにザコザコリアスちゃんもしっかりと調教してあげないとね

おしりペンペンで♥



じゃあ行くわよ

多分皆もあれは
演技なはず...

さっ子ね

この場は適当に
済ませて隙を見て
状況を打開!!



あはは♡痛いでしょ？
手のひらに光属性の膜を
張ってるの♡

ぎいやあああ!!

お尻の皮膚が今にも
裂けそうに痛みが脳天まで
貫いてくるでしょ？

やめっ…!!
死ぬツ!!

どんな反抗的な
悪魔もこれをやれば
一気に従順になるのよ

あなたもね♡
グレモリー家のお姫様♡

あぎやあああああ
あああああツ!!

さくらって！
これから反省の言葉を
言つて私に謝つてみよ〜♡

あひいいツ！！

私の心に響く言葉が
うまく言えるかなあ〜？

ちやんと言えるまで
終わらないから

ツ〜…！！

それじゃ〜スタート！♡

あがつ…！！

今回の一連の件は
真に申し訳ありませんでした！

違う

あー！あー！あー！
ツツツ！！

一時間後…

ふう〜…
そろそろいいかしら

私はプスでバカです…
生まれた時からバカでした…

私はゴミです…
悪魔ではありません…
ゴミクスです…

だからつい調子に乗って
舞い上がってしまった…

本当は自分が下級だつて
わかつたのに…

私はレイナーレ様には
到底及ばない…
ゴミクスです…

これだけ痛みの
トラウマを植えつけて
しなばもう反抗
しないでしょ



朱乃…小猫…!!

二人共…
こうしてまた
会えるなんて…!



さ感動の
ご対面ね



!?



うプツ!?



ど…どうしたんだ
朱乃…?



!?

あなたがレイナー様
の姿の映像を
命乞いしている
よ



私達は死んだのに自分だけ
生きようとしたんですか?

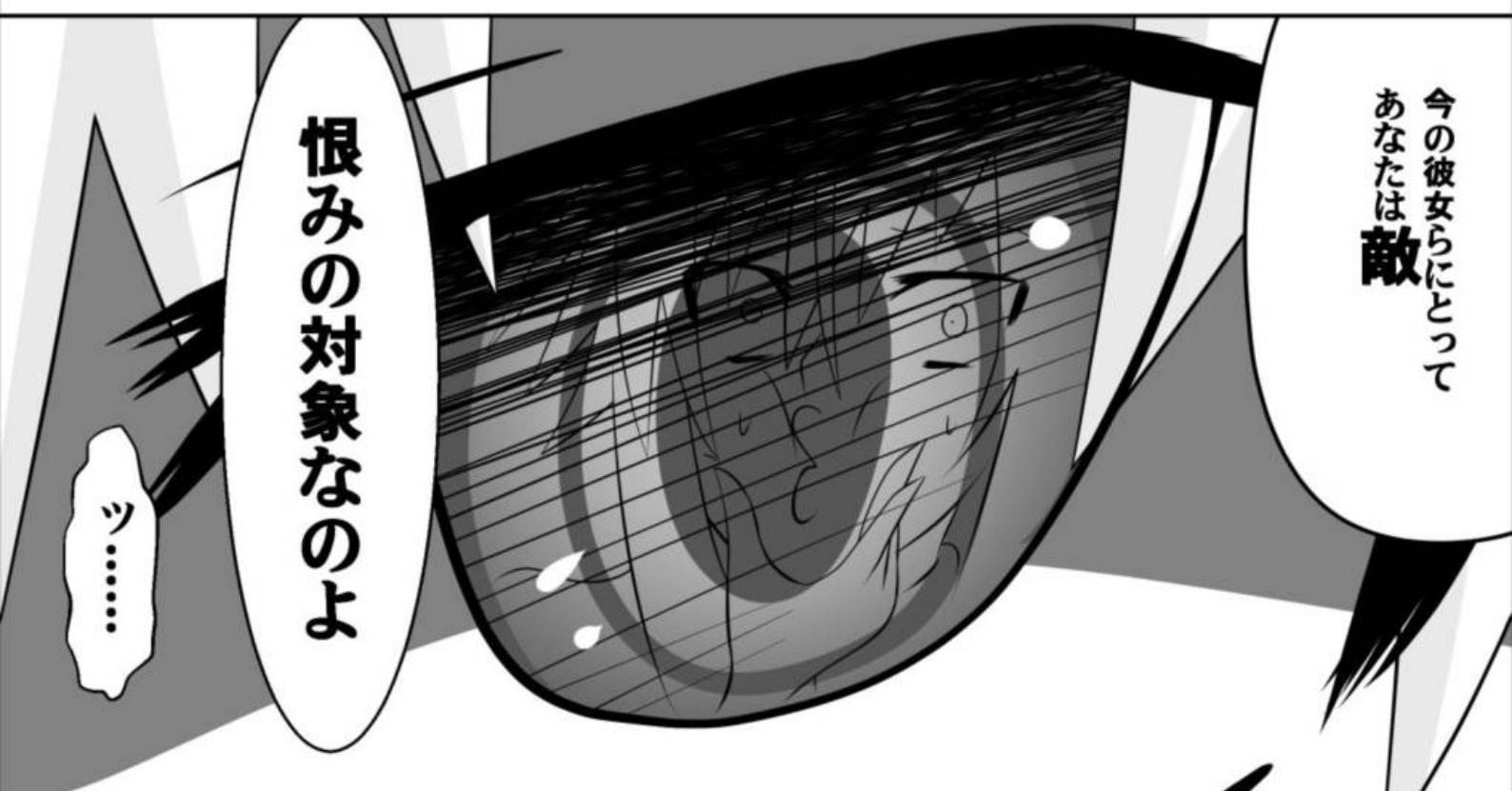
こ…小猫…ツツ!?



脳に直接イメージを送り込んでね♥

はじめこそあなたを擁護してたけど…

気が狂うまで何日も
見せ続けたら簡単に
心に入り込めたわ



今の彼女らにとって
あなたは**敵**

恨みの対象なのよ

ツ……



えっ…!?

じゃあ償いを
してもらいましょうか



へー…よく
わかってるじゃない
ですか

皆…私が悪かった…
私の責任だ…



気安く名前
呼ばないでください

むん

さあリアス
覚悟はいい?

あ…朱乃…小猫…
私本当にするの…?

私達はレイナーレ様の
直属の下僕…
あなたはただの使い魔に
すぎません

私達は今やあなたの
主側なんですから

さあ…はやく
してください

小猫…朱乃…
もう…どうしようも
ない…

い…いきま…



そそ...そんなのムリッ!
絶対にムリ!

あらあゝ

じゃあまた
お尻ペンペンの刑ね

食べなさい

モガッ!?

終わりました...
これで...

!?

おほおおおおおおおおツ!!

でも食べちゃった...!!
私お尻ペンペンが恐くて自分の
ウ◯コ食べちゃつてる...!!

もう勢いで全部飲み込む
しかない...!!

うわ...すげえ
ガツついてる...
ドン引きっす...

床のも舐め取る!

すごい!
綺麗に舐めてる!

ふふ...もはや
グレモリー家の姫と
してのプライドは
全て折れたも同然ね

まそれもこれも
これまでの行ないのツケね
自業自得っつよ

さあ皆でこいつが
悪魔の貴族から私の使い魔に
なったことを記念して
お祝いしてあげましょう

おめでとさ〜っす

よかったわね
レイナーレ様の使い魔に
なれるなんて…
あなた悪魔やってるより
幸せよ

だって悪魔はこれから
レイナーレ様に滅ぼされるん
ですもの…♥

使い魔リアスさん♥
よろしくお願い
いたしますわ♥

今までさんさん
こき使ってくれたぶん
いっぱい働かせて
あげますわ

今回はおしっこ
だけで勘弁してあげますけど…

次はその顔に大の方を
お見舞いしてあげます…

私!!もう堕天使の…
ただの使い魔に…
なつちやっつたんだ…

私は…ケレモリー家の…
次期…当主…なのだ…



ここがあなた達の拠点
だったのね
なかなか良い部屋じゃない

今度からここを
私達の拠点にするわ



使い魔にイスは
要らないわよねえ？

はい…



皆ありがとうございます

きやあ〜♡
レイナーレ様あ〜♡

生徒会がんばって
ください!♡

レイナーレは学園に転入
してきた

そして力を使って生徒会長を
退けすぐさまその座についた

彼女は不思議な妖艶さと
美貌とそして力によって
学園の誰しをも魅了し
有力者となったのである

一方私は彼女から「特別挨拶委員」なるものに任命されて毎朝校門前で珍妙な格好で踊らされるのだった…

おはようございまーすっ♡

ヒューヒュー！
リアスちゃんいいぞお〜！

ほんつとあのリアスってやつだけは…どれだけ男子の人氣が欲しいのよ…!!マジムカツク!

ほんとほんと

男子には好評だったが
女子には嫌われてしまった

いくらレイナーレ様に
人氣を奪われたからって
露骨すぎだよな

疑いようのない
完全敗北…

ほおっ♡

あははは！

かつての誇りも
彼女としての尊厳も全て
彼女によつて破壊され
彼女のよつて破壊され
媚びて暮らすしかなかった

いいぞ！
もつとやれえ！

それでもあの少女から
奪った神器を使つて
拷問される恐怖に比べたら
この程度の恥など
たいしたことではない

ほっ♡

ほっ♡

お前どけえ！

押すな！

すげえ！
これがリアス
ちゃんの…

いいぞお
リアスちゃん！！

私はレイナーレの
下等なる使い魔として生きる
ことを受け入れたのだ

あんた毎日毎日
男子たぶらかしてんじゃ
ないわよ!このブス!

こ...ごめんなひゃい...

ほんつとマ○コくせえー!
男のチ○ポとセーシのニオイが
染み付いてるわ
あー臭い臭い!

何とか言えよ
エンコー女!

す...すいまひえん...
でした...

すっそ今日から
すっぽんぽんで下校させよっか!

いいねえそれ!

ごめんじゃねえーよ!
吉田君が最近お前の話しか
しなくなつたんだよ!?!
お前の汚マ○コ見た日から!

それそれいけえ〜！
アハハハハ！

アハハハ！
楽しい楽しい！

ビビーンツ……！

キヤッ

キヤッ

子供ね…

かつて私の拠点だった部屋に
随天使にすわられ弄ばれる
屈辱…

でも…一度殺され使い魔と
して生まれ変わった私には
もはや逃げることも戦うことも
できるはずはなかった



じゃあ行くつすよー

ふあい……
どうぞ……!!

はあ〜♡

人間便器って
こういう時便利つす……

彼女たちは出先や布団のそばに
私を置いて手軽な便器として
活用することが多かった……

随天使たちにとって使い魔とは
その程度のものらしかった……

小猫と朱乃には
よくトイレに呼び出され
「教育」を受けた

それじゃあさっそく
始めま

しよつ！

ウプツ！！

心をこめてしっかり
掃除なさい
トイレを綺麗にすると
運気が上がるのよ

うぷつ……
おおつ……

生まれた時から
グレモリー家の娘として
大切に扱われてきた私は
自身の驕りに気づかされた

生まれついでに身分が
高かっただけで私は強くも
なれば頭が良くないわけでもない…
何も偉くなどなかったのだ

かつて私の家で働いていた
使用人も立場が同じなら
私と同じだったのだ

自分のこれまでの恵まれた生活が
こうして床磨きをしてしていると
思い出されて涙が出てくる…
私のもっと精進して修行して
いたならこんなことには…





たっだいまーっ！

おっ



ご飯食べて遊びに行こーっ！

うんうん...

A A A A

それから一年近くが
経過しついにレイナーレは
悪魔を殲滅した

彼女は神器でどんな攻撃を
食らってもすぐにその傷を
完治させることができたため
誰も彼女を倒すことが
できなかったのだ

しかも他にも様々な
神器を他人から奪い
最強の存在となっていた

至高の随天使レイナーレ…
いまやその名を知らない者は
いない…

よいしょっつこ



これで世界は私のものと
なったも同然…
次は天使達の殲滅ね…

至高の墮天使レイナー様の
恐怖をとくと見せてあげないと…



ね？
紅髪の滅殺姫
リアス・グレモリー
さん♥

完



任命されて毎日校門前で
珍妙な格好で踊らされる
のだった！

おはようございますっ！

食べまーす……
自分で出した遊クサー本舞
自分で食べちゃいます……

はいっ……！
踊舞にすべて私の中に
戻します……！

ちゃんと床にこびりついた
やつまで取め取るのよ？

彼女の神器はどんな攻撃を
食らってもすぐにその傷を
完治し、誰も彼女を倒すことが
できなかったのだ

しかも他にも様々な
神器を他人から奪い
もはや彼女は真正正路
最強の存在となっていた

欲しいのよ……！
マジムカツク……！

さあ、着ていつが
悪魔の貴族から私の使い魔に
なつてくれるか覚えていて

よか……！
レイナ……！
なれるなら……！
あなた悪魔……！
だつ……！
……！

皆ありがとうございます

ダイニング

ピクシブ <http://www.pixiv.net/member.php?id=8934726>

使い魔リアスさん……
よろしくお願ひ
いたします……！
……！
……！
……！

さあ……はやく
してください

じゃあまた
お尻ペンペンの刑ね

……！
……！
……！